

# 上咽頭炎(のど風邪)

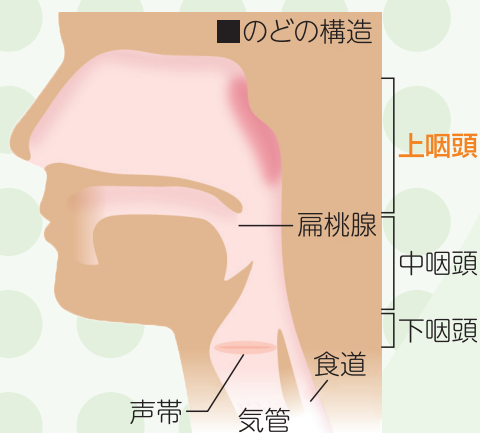
新知台耳鼻咽喉科

〒478-0064 知多市新知台二丁目4番30

TEL 0562-54-2700

## ● 咽頭とは

「のど」のことを専門用語で咽頭いんとうといいます。咽頭は場所によって上咽頭じょういんとう、中咽頭ちゅういんとう、下咽頭かいんとうに分かれており、上咽頭は鼻の奥からはじまり、下咽頭はのどボトケの下あたりまでになります。



## ● 咽頭炎とは

「のど風邪」のことを咽頭炎いんとうえんといいます。咽頭の粘膜に風邪のウイルスや細菌が付着して感染、炎症が起きた状態が咽頭炎です。特に上咽頭の炎症を上咽頭炎じょういんとうえんと呼びます。

## ● 症状

多くの場合が、のどの痛み、痰のからみを自覚します。さらに炎症が強くなると、のど粘膜が化膿し膿が付くようになり、発熱や頭痛、関節痛、身体のだるさなどの風邪の症状を自覚するようになります。また、耳のつまりを感じることもあります。

## ● 当院での治療

抗菌剤や去痰剤、消炎鎮痛剤の内服薬の処方を行います。またうがい薬やトローチを処方する場合もあります。炎症が強く、症状も強い場合は点滴治療を行います。また、吸入療法(ネブライザー)を行うことで、のどの腫れを鎮める効果が期待できます。

## ● 予防

普段からのうがい大切です。水道水でも十分効果があります。また夏はクーラーが強いと温度と湿度が下がり、のどが乾燥し、風邪を引きやすくなるので、設定温度を下げすぎないようにしましょう。冬は加湿器を使用し湿度を60%程度に上げて、空気の乾燥を防ぎ、風邪のウイルスの増殖を防ぐようにしましょう。

★ 症状が急に変わることもあります。疑問な点や困った事がありましたら、なるべく早目におたずねください。

おだいじに  
なさってください。

